

# 網走市手をつなぐ育成会通信

特定非営利活動法人網走市手をつなぐ育成会通信 5・6月号 2012年5月24日発行

## 総会終わる

24日エコーセンター学習室で会員、賛助会員が多数参加して総会が行われました。網走市福祉部の酒井部長様、網走養護学校の福井校長先生も来賓として参加してくださいました。新しい会員さんも増えて35家族だったのが38家族になりました。

## 育成会全道大会音更大会

8月4(土), 5日(日)です。十勝川温泉のホテルで集みましょう。この両日は松山千春コンサートや大相撲十勝場所があるためたいへん混み合うそうです。早めにお申し込みください。

## ぺんぎんプールにご協力をお願いします

スタートしました！入会希望者や見学者がいるので、支援体制を強化したいと思います。泳げなくても結構ですので水中またはプールサイドからの補助のご協力をぜひお願いします。

毎月交代で「手をつなぐ」の感想や内容紹介文をブログに掲載しています。せっかくの良い冊子を読まずに活用できていない現実の打開策として行っていますが読んでみると本当に役立つ内容が満載です。是非年間購読いただけますようお願いいたします。紹介文担当は3月小瀬さん、4月小西でした。今回5月号は高校生のお子さんをもつ片平さんが書いてくれました。紹介します。



## 手をつなぐ 2012年5月号より

手をつなぐ育成会の情報誌『手をつなぐ』5月号掲載、今月の問題『知的障害者相談員制度の充実を』を紹介させていただきます。

知的障害者相談員とは、知的障害のある人や家族からの相談を受けアドバイスをしたり、必要に応じて他の機関を紹介する人の事だそうです。市町村が主体になってこの制度を実施しているそうです。知的障害者の家族が相談員になっていることが多く、網走市では前任の鬼塚さんに引き続き、現在は小西さんが相談員を委託されています。

地域の育成会に出来る事として、気楽に集まることが出来る場(しゃべり場)を開くというのが一例にのっていましたが、水曜日に育成会の事務所を開放して行っているカタンコトンは、会員も会員以外も集まっておしゃべり出来るまさにしゃべり場ではないでしょうか。

ところで、相談員制度を利用するにはどうしたらいいのでしょうか？そもそも、この制度を知らない人が沢山いるのでは？困っていても声をあげられない知的障害者や家族の方々もいるはずです。折角の相談員制度、また育成会の水曜カタンコトンの取り組みを沢山の人が知っていただきたいと思いました。(Ⓔ)

## 5月・6月の行事のお知らせ

●6月18日(月)9:30~12:00 網走養護学校見学会。  
内容としては学校の概要紹介、各学部の教育について、寄宿舎について、授業参観と校舎・寄宿舎見学、質疑・応答だそうです。

●6月21日(木)18:00~20:00 エコーセンター2大会議室で「将来を見据えた今できること」丸山先生の講演会を行います。定員がありますのでお早めにお申し込みください。詳しくは講演案内チラシをご覧ください。

## お申し込みや問合せ

◆◆◆ 事務局長 小西栄理 Tel:090-7058-0834 事務局 渡部智子 Tel:090-9512-8950

Fax: 0152-43-7707 e-mail: [npo.abaiuku@gmail.com](mailto:npo.abaiuku@gmail.com) ブログ <http://ameba.jp/abaiuku/>

※ ブログに全日本手をつなぐ育成会機関誌「手をつなぐ」の読みどころ紹介を載せました。月毎に担当交代で紹介します。